

4 駅周辺エリア

スポット名	住所	特徴
くにさかえ 國榮稻荷神社 	〒259-1321 秦野市曲松1丁目3-12	境内には、1971年（昭和46年）に秦野市の天然記念物に指定されたイチヨウがあります。高さ25m、幹回り約4mもある大木で、樹齢は約400年余りと言われています。 毎年、11月末になると、境内はイチヨウの落ち葉で、黄色のじゅうたんを敷きつめたようになります。
はだの歴史博物館 	〒259-1304 秦野市堀山下1513	桜土手古墳群は、秦野市の中央部を流れる水無川の中流域に位置し、35基の古墳が確認されています。この古墳群は、7世紀後半に造られたもので、すべてが円墳で構成され、古墳群としては県内でも最大規模といわれています。 桜土手古墳公園には、保存古墳6基と復原古墳1基があります。公園内には、秦野の歴史・文化を学べる「はだの歴史博物館」があり、多くの出土品や模型、写真などが見学できます。
まほろば大橋時計塔 	〒257-0035 秦野市大秦町2丁目1	まほろば大橋は、平成元年に旧橋の老朽化により、架け替えられたものです。それ以前には1931年（昭和6年）7月に架けられた昭和橋がありました。 現在、橋上には、ガス灯、カリオンを備えた時計塔、2つの石像があります。高欄は水の流れをデザインし、県の花「ヤマユリ」、市の木「サザンカ」が組み込まれています。
名水はだの富士見の湯 	〒257-0031 秦野市曽屋4553-1	「はだのクリーンセンター」の隣にある温浴施設。 秦野の地下水をくみ上げ、クリーンセンターで温めています。富士を仰ぐ、絶景の露天風呂のほか、貸切風呂、食堂、休憩室などがあります。 登山やハイキングのお帰りの際に、一度ご利用されてはいかがでしょうか。

4 駅周辺エリア

スポット名	住所	特徴
NITTANパークおおね （じゃぶじゃぶ池付近・管理事務所） 	〒257-0007 秦野市鶴巻940番地	温水プール、スポーツ広場、スケートボード場もある総合施設です。夏はじゃぶじゃぶ池が子供たちに大人気です。
弘法の里湯足湯 	〒257-0001 秦野市鶴巻北3丁目1-2	市営日帰り温泉施設「弘法の里湯」には、無料で楽しめる足湯が併設されています。源泉掛け流しの天然温泉を手軽に無料体験できるため、観光や登山帰りの休憩に最適なスポットです。
延命地蔵 	〒257-0002 秦野市鶴巻南 1 丁目 10-40	この延命地蔵は約250年前に江戸の商人が米寿（88歳の祝い）を記念し造立したものといわれています。また伊勢原市子易で造り秦野方面に運ぶ途中、この地で動かなくなったので、ここに安置したという説もあります。台座を含めた高さが3.23mもある石造りの大きな地蔵です。現在でも長寿を願う地蔵として、地元の人々に信仰され続けています。毎年1月23日と8月23日の縁日には賑わいを見せています。
ペコちゃん公園はだの 	〒257-0056 秦野市新町10 	ちびっこ広場は、ドラゴンライダーやスプリング遊具などが設置された広場です。家族でお弁当を食べたり、小さな子どもが自由に遊ぶ芝生のピクニック広場があります。

4 駅周辺エリア

スポット名	住所	特徴
白笹稲荷神社 	〒257-0014 秦野市今泉1089 	江戸時代初期は「白笹（しらささ）」の文字を用いていました。1774年（安永3年）に由来を明らかにするため、新たに伏見稲荷を祭って再建されました。神社のキツネは、農作物の外敵であるネズミを食べてくれるため、春の耕作の始めに田神（たのかみ）として迎えらるる食べ物の神様の使いと考えられていました。 毎年2月の初午（はつうま）には、五穀豊穡を祈って祭りが行われ、各地から大勢の参拝者が訪れます。 関東三大稲荷のひとつに挙げられています。 秦野の水源地「一貫田湧水」が近くにあります。南はだの村七福神と鶴亀めぐりの「寿老人」のスポットです。
曽屋水道記念公園（旧 曽屋配水場） 	〒257-0047 秦野市水神町9-23 	「明治23年に竣工した、全国でも極めて早い時代に建設された水道施設」として、記念物の中でも遺跡関係の文化財として貴重な価値が認められ、平成29年10月13日の文部科学省告示第百四十六号において、「曽屋水道」は国登録記念物（遺跡関係）に登録されました。 近代水道施設としての登録記念物（遺跡関係）での登録は全国でも初めての事例です。